



ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	青森県立八戸第二養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input checked="" type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	マット運動をしよう		
	単元(題材)の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・マット運動の各技のポイントや動きが分かる。 ・自分の試技の様子を見て改善点を教師から聞き練習に取り組むことができる。 		
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学	部	5・6 年 12 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	※個別学習の場合は、個人の本単元（題材）における主な実態を端的に記入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・全員が言語によるコミュニケーションをとることができる。 ・ICT や映像に関心が高く、意欲的に活動できる。 		
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称	※使用した ICT 機器（入出力支援装置等）名を記入する。 iPad		
	使用したアプリケーションの名称	カメラ Keynote	※使用したアプリケーション名を記入する。 アプリマーク  	
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援)		
	ICT活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・練習の合間に見本となる動画を確認できるようにする。 ・自分の試技の様子を撮影して確認することで、試技の状態や改善点ができるようになる。 		
活用の状況と支援	※ICT 活用場面と行った支援について記入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・グループで1台 iPad を用いて、見本を見たり撮影して確認したりした。見本の動画は keynote にスライドごとにしておくことで、児童が自分で見たい技を選択して再生することができるようにした。 ・見本をいつでも確認できるため、練習の合間に何度も確認する姿が見られた。 ・自分の試技の様子を客観的に見ることができ、どれくらいできているかが一目で分かり練習への意欲にもつながった。 ・教師側も映像を見ながら助言をすることができ、より具体的に児童に伝えることができた。 			